

博物館をより安心・安全に楽しんでいただくためのお願い
 *新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更になる可能性もあります。予めご了承ください。
 *ご参加の際はマスクの着用にご協力ください。当日体調に不安がある場合は参加をご遠慮ください。

- 企画展「ふくしま 藁の文化」関連イベント**
- 講演会「神と人をつなぐ藁の文化」
 -ANP(秋田人形道祖神プロジェクト)×福島県立博物館-
 11/3(水・祝)13:30~15:00 講堂 定員100名(先着順)
 小松和彦さん(小松クラフトスペース)、宮原葉月さん(アートクリエイター)
 ※秋田と福島、地域に息づく藁の文化を熱く語り合います。
 - 講演会「縄文の時代より続いてきている「藁の文化」
 ー福島県内の取組みから学ぶー」 定員100名(先着順)
 11/20(土)10:30~12:00 講堂 宮崎清さん(千葉大学名誉教授、福島県三島町名誉市民)
 ※藁研究の第一人者をお招きして、その奥深さを学びます。
 - 実演「天栄村湯本の蓑のここと」【見学自由】
 11/23(火・祝)13:30~15:00 体験学習室 星崎奈美さん(ワラ工房・茨波邸)ほか
 ※天栄村に伝わるみの作りの様子をご紹介します。
 - 見どころ解説会 定員100名(先着順) 講堂
 11/6(土)、12/4(土)、12/11(土)、12/18(土)、12/19(日) 各回13:30~14:00
 大里正樹(当館学芸員)
- ★他にも、担当学芸員がわら細工を製作する「もしろう！けんぱくわら工房」を時々開催しています。
 タイミングが良ければ見られるかも！?

① バケツ稲の「はさがけ」 ~11月中旬頃 場所:当館前庭
 5月から当館前庭と鶴城小学校で栽培してきた「バケツ稲」を刈り、昔ながらの「はさがけ」で乾燥させ、米の副産物であるわらが出来上がります。今までなかなか目にするのできなくなった懐かしい風景をご覧ください。

② 鶴城小学校児童によるわら細工展示 12月~(予定) 場所:体験学習室
 「バケツ稲」栽培で収穫されたわらを使い、鶴城小学校のみんなが作ったわら細工を展示します。

ミュージアムイベント

けんぱくクリスマスコンサート **要申込** (定員100名)
 12/12(日)13:30~15:00 講堂
 出演:秋本悠希さん(声楽・メゾソプラノ) 本山乃弘さん(ピアノ)
 ※海外でも活躍する実力派ミュージシャンによるコンサートです。

キッズ・ファミリー向けイベント

博物館でも読み聞かせ 定員15名(先着順)
 11/13(土)①11:00~11:30 ②14:00~14:30 体験学習室
 読み聞かせボランティア団体の皆さん
 ※ほっこりした時間をご家族で。

ポイント展ミニ解説会

各回とも11:00~11:30 一部要申込
 *特にご覧頂きたい資料を、時期を区切って特別に公開している当館のポイント展。
 30分程度で気軽に参加できるミニ解説会に、ぜひお運びください!
 展示室タイプ(要申込)と講堂タイプ(申込不要)がありますよ。

11/14(日)「金属器を模倣した石器」 **要申込** (定員10名) **有料** (常設展観覧料)
 総合展示室 原始 田中敏(当館学芸員)

11/28(日)「厄流しと宝船」 **要申込** (定員10名) **有料** (常設展観覧料)
 部門展示室 民俗 内山大介(当館学芸員)

12/5(日)「くずし字に挑戦!④」 定員100名(先着順) 講堂 阿部綾子(当館学芸員)

より深く知りたい!聴きたい! 講座いろいろ

- 農産講座** 「世界津波の日に 山口弥一郎『津浪と村』を読み直す」 定員100名(先着順)
 11/5(金)13:30~15:00 講堂 内山大介(当館学芸員)
 ※会津生まれの研究者・山口弥一郎の名著をひとときます。
- 自然史講座** 「鶴ヶ城の野鳥」 **要申込** (定員20名) **有料** (100円)
 11/7(日)13:30~15:30 講堂・鶴ヶ城公園 古川裕司さん(野鳥研究者)
 ※もしかしたらカワセミがみられるかも!?
- 美術講座** やさしい焼きもの講座「会津本郷焼の魅力」 定員100名(先着順)
 11/13(土)13:30~15:00 講堂 弓田修司さん(会津本郷焼事業協同組合代表理事)
 ※会津本郷焼の歴史や特徴、現在の活動についてお話いただけます。
- 歴史講座** かじったさんの古文書講座①「その政宗文書は、本当に正しいか?」
 11/14(日)13:30~15:00 講堂 高橋充(当館学芸員) 定員100名(先着順)
 ※古文書講座の中級編として、当館の古文書をテキストに解説・解説を行います。
 くずし字が少しずつ読めてきたところで、中身をじっくり読んでみる楽しさを。
- 考古学講座** 「歩いて学ぶ会津大塚山古墳」 **要申込** (定員20名) **有料** (50円)
 11/23(火・祝)11:00~14:00 講堂・会津大塚山古墳 平澤慎(当館学芸員)
 ※会津若松市街地に残る「会津大塚山古墳」を学芸員の案内で歩きながら学べます。
- 美術講座** 美術放談4「くらしの中の文様・図様」 定員100名(先着順)
 11/26(金)13:30~15:30 講堂 川延安直(当館副館長)・小林めぐみ・原惠理子(当館学芸員)
 ※美術工芸品に描かれる文様・図様の意味とは?
- 保存科学講座** 「古器旧物保存方太政官布告150年 明治時代より文化財保護のあゆみをふりかえる」
 11/27(土)13:30~15:00 講堂 杉崎佐保恵(当館学芸員) 定員100名(先着順)
 ※明治30年に古社寺保存法が制定されるまでについてお話します。詳しくは本紙中面をご覧ください。
- 歴史講座** かじったさんの古文書講座②「秀吉文書は、どうして大きいのか?」
 11/28(日)13:30~15:00 講堂 高橋充(当館学芸員) 定員100名(先着順)

11月から12月にかけて、三の丸からプロジェクト 体験プログラム提供事業「会津を知る 会津に触れる」を開催します。会津木綿・奥会津の手仕事(またたび細工)・居合など、会津ならではの文化に、お話し・ワークショップ・実演を通して触れる機会です。詳しくは当館ホームページ等をご覧ください。

<イベントについて>
 * **要申込** の表記がないイベントは申込不要です。
 * **有料** (材料費や保険料など)の表記がないイベントは無料です。
 * **要申込** のイベントは、原則として開催日の一ヶ月前から(一ヶ月前が休館日の場合は翌開催日から)電話もしくは受付カウンターで受け付けます。定員に達したら受付を終了します。イベントの日時や内容に変更が出た場合、その都度ホームページなどでお知らせします。

【11・12月のポイント展】 ポイント展は、収蔵品を中心に、特別に公開する資料などを1点から紹介する小規模展です。



暑い冬は 寒い冬は 暑さ寒さをしのぐ道具たち

写真:昔のこたつ

- ヒト形の付いた縄文石器 10/9~11/28
 ※もしかして縄文ピクトグラム?
- 金属器を模倣した石器 10/9~11/28
 ※これまでとは異なる視点で、ふくしまにおける弥生文化の一端をご紹介します。
- 厄流しと宝船 10/22~12/19
 ※舟で流す、風をあげる、洗剤を贈る。ふくしまの厄払いが面白い!
- くずし字に挑戦!④ 11/2~12/26
 ※あえて解説なし(ヒントはあり)!くずし字解読にいどむハードタイプポイント展。
- 暑さ寒さをしのぐ道具たち 12/22~2022/4/13
 ※それほど昔ではない電気やガスがなかったころの各家庭でつかわれていた道具を紹介します。

2021年 11月・12月 イベントカレンダー

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
11月		1	2	3	4	5	6		12月		1	2	3	4	
	7	8	9	10	11	12	13		5	6	7	8	9	10	11
	14	15	16	17	18	19	20		12	13	14	15	16	17	18
	21	22	23	24	25	26	27		19	20	21	22	23	24	25
	28	29	30						26	27	28	29	30	31	

休館日 ■ イベント開催日 ■

観覧料

- 常設展観覧料 一般・大学生280円(20名様以上の団体は220円)
 *文化の日11/3(水)はどなた様も無料です。
- 企画展観覧料「ふくしま 藁の文化」一般・大学生800円(20名様以上の団体は640円)
 *企画展チケットで常設展もご覧いただけます(企画展開催中有効)。
- *高校生以下は常設展・企画展ともに無料です。
- 年間パスポート 1,500円 購入日から一年間、当館主催の企画展や常設展を何度でもご覧いただけます。



福島県立博物館 Fukushima Museum

開館時間9:30~17:00(最終入館は16:30まで)
 お問い合わせ TEL0242-28-6000 FAX0242-28-5986
 〒965-0807 会津若松市城東町1-25
 HP https://general-museum.fcs.ed.jp e-mail general-museum@fcs.ed.jp

<編集後記>
 今年も残り少なくなってきましたね。企画展「ふくしま 藁の文化」は12月19日(日)まで開催しています。お正月に使われる、しめ縄などの藁細工もご紹介していますよ。災難を避ける願いが込められた各地のお人形様もたくさんご覧頂けますので、ぜひお運びください。(A)

なじよなVol.9 11・12月号 2021年10月22日発行 発行/福島県立博物館

中面の「きっすなじよな」の答え:②



Vol.9 2021 11・12月号

なじよな

ふくしま 藁の文化

Vol.9 2021 11・12月号

Vol.9 2021 11・12月号

ふくしま 藁の文化

ふくしま 藁の文化

Vol.9 2021 11・12月号

写真:柳澤剛博 中の二ノムキマキキョウ

